

通信機用コード類PSC (PSC番号:AL-02)

2004.3.1 AL-02
2002.11.14制定

注)この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No	大項目	中項目	小項目	取り決め内容	
1	PSC制定の前提	製品	定義	データ通信コード。但し、機器接続用とする。	
2			範囲	原則として製品本体のみ。但し、個装される製品に付いては包装を含む。	
3		ステージ	範囲	全ステージを対象とする。	
4	製品データシート (LCI入力データ)	製造ステージ情報 (製品情報)	部品材料 原料構成	または 部品材料 原料構成	<p>【部品等A】 コード、ケーブル 【部品等C】 コネクタ 【製品材料分類】 ・PVC, PER, PP, PC, ABS, PA, PET, PE, PS, PU, PTFE ・金 ・銀 ・銅 ・鉄 ・SUS ・紙</p> <p>各質量は歩留まりを含んだ全投入質量とする。 コード長のみ異なるシリーズ商品で1枚のラベルを申請する場合は、コードとコネクタを分けて記載する。</p> <p>オープンリサイクル/リユースを含む場合は次の項目に注意して各社で妥当と判断されるシナリオを設定して計上できる。なお設定根拠の妥当性は検証の対象となる。 (1) 「間接影響」範囲とする工程 (2) 「間接影響」範囲内の控除・負荷</p>
5			製造ステージ情報 (製造サイト情報)	投入・消費・排出される物質 とエネルギー	<p>【製造ステージの範囲】 外注協力会社を含む。 ・電線製造工程(捻り、シールド、押出し) ・コネクタ プラグ組み立て工程 【投入・消費項目】原材料、電力、水、各種燃料。印刷用インクは無視する。 中間製品の輸送を考慮し、各社実績に基づき計算する。 【排出項目】廃プラ、電線くず及び各社で重要と判断したものを記入する。 電線くずを有価物として売却している場合は廃プラ分の埋立負荷のみを計上し、銅は計上しない。 【その他】コード長のみ異なるシリーズ商品の場合は、コードは1m当たり、コネクタは1対(2個)当たりとしてもよい。</p>
6		物流ステージ情報	製品の輸送条件	<p>【輸送手段】国内は4tトラック混載に統一、混載率は実データとする。国外は貨物海運に統一。 【輸送距離】国内輸送は500kmに統一。国外は各社実績に基づく。</p>	
7		使用ステージ情報	製品の使用条件	包装材の廃棄を計上する事。	
8		廃棄・リサイクル ステージ情報	製品の廃棄・リサイクル 条件	<p>・使用先で廃棄、一般埋立とする。但し、リサイクルの実績が特定可能な場合は計上してもよい。</p> <p>・オープンリサイクル/リユースを含む場合は次の項目に注意して各社で妥当と判断されるシナリオを設定して計上できる。なお設定根拠の妥当性は検証の対象となる。 (1) 「間接影響」範囲とする工程 (2) 「間接影響」範囲内の控除・負荷</p>	
9		製品環境情報データ シート(PEIDS)	インベントリ分析	LCI計算式	<p>コード長のみ異なるシリーズ商品で1枚のラベルを申請する場合、 コードとコネクタを分けて負荷を表示すること。(PEIDSを2枚) コード負荷は1m当たり、コネクタは1対(2個)当たりとする。 各コード長の負荷換算式を明記すること。 コネクタ取付けの負荷はコネクタの負荷として計上する。</p> <p>オープンリサイクル/リユースを含む場合は間接影響と直接影響に分離して計算し、このうち間接影響分を「リサイクル効果」として表現する。PEIDSでは間接影響の合計を「リサイクル効果」欄に記載し、リサイクル効果の内訳をPEIDSの解説欄に記載する。</p>
10			インパクト評価	カテゴリ追加	追加項目なし。
11		内訳データシート (製品データシート関連)	データ加工	アロケーション	製品毎のデータを把握するのが基本。配分する場合は全製品の稼働時間(量・価格等)に占める、対象製品の割合をもとに配分してもよい。
12	データ収集		収集範囲	<p>収集場所は、データ実測地となるサイト(事業所・工場:外注協力会社を含む)とする。 直接、製品製造にかかる範囲を対象とし、事務部門・開発部門などは対象にしないでよい。 複数の生産工場がある場合は代表工場でも可とする。 新製品等は計画(設計)値でも可。</p>	
13			カットオフルール	なし。	
14	内訳データシート (PEIDS関連)	データベース	原単位データベース の 選定	「『エコリーフ』用LCI共通原単位リスト」を用いる。	
15			原単位データベース の 追加		

通信機用コード類PSC (PSC番号:AL)

2004.03.01訂01
2002.11.14制定

注)この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No	大項目	中項目	小項目	取り決め内容
16			特性化係数の追加	
17	製品環境情報	製品仕様		主機能:データ通信、コード形式、コネクタの種類。 能力:使用可能温度、電気容量。
18		データ公開内容		「エコリーフ環境ラベル 実施ガイドライン」に従う。但し、コード長のみ異なるシリーズ商品で1枚のラベルを申請する場合には、コードとコネクタを別々に記載すると共に、コード長別の算出式を明記すること。 オープンリサイクル/リユースを含む場合は ・「リサイクル効果」は実際に発生した負荷とは統合せずに、独立してステージ毎に点線に表示する。 ・リサイクル効果の内訳は欄外に記載する。
19	その他環境関連情報	選択記載項目		鉛、カドミウム、DOPの使用状況を記載すること。含有量を記載する場合は、製品全体に含まれる含有量とする。